

暮らしをささえた道具

郷土資料館収蔵品紹介 119

日本ライン下りの法被

太平洋戦争前から行われていた日本ライン下りの船頭が着ていた法被です。

法被は丈の短い上着で、えりの折り返しも紐もなく、そももつつのように単純な形をしています。江戸時代には、身分の低い武士や使用人などがよく



着ていました。今では祭りの参加者や職人が着たり、消防団員の制服となっていたりするところもあります。えりから胸元にかけてたてに文字を入れて、着ている人の所属や名を表すこともあります。

日本ライン下りは、美濃太田付近から犬山城下までの十キロ余りの木曽川を小型船に乗って渓流の美しさを味わいながら下りました。

日本ライン下りは、昭和四十年代後半に最も盛んでしたが、徐々に利用者が減り、平成二十四年に運休しました。写真の法被は、平成十四年に事業から撤退した名鉄郵船のものです。

坂祝町では、平成八年から「ふるさと」思い出づくり事業として小学生が日本ライン下りを体験しました。

移設のため休館していた坂祝町郷土資料館は、令和六年四月四日に小学校体育館一階に新しくオープンします。

広報文芸

町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

二月早老いの坂道緩きあれ

梅ほのと足元までも広がりぬ

地震の能登地にまたたけば犬ふぐり

盆梅の紅色一輪けふ二輪

白梅の匂ひに和む歩となりぬ

群れ咲きて日向をひろぐ犬ふぐり

吹かれ翔ち吹かれ流さる初蝶

いぬふぐりもてあましある五十肩

犬ふぐり未だ解けない謎一つ

城垣の反りも国宝梅真白

岡本 憲子

岡本 憲子

小関 美砂子

小関 美砂子

恩田 いせ子

恩田 いせ子

伊藤 文

伊藤 文

兼松 禎子

兼松 禎子

さかほぎろう!

パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分



次回ゲストは、ちゃすさん、シーキューブ(株)弓取さんです。お楽しみに!

#トマト #スイートキューブ

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。
FMららアプリダウンロードはこちらから。



4月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集日 9日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 21日(日)

時間: 8時~10時
場所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池



おくやみ
杉本 國紀様(酒倉)
高木 良明様(深萱)
92歳 92歳

有効期間: 2024年3月2日(土)~4月26日(金)

※坂祝町民に限りご利用いただけます。
※運転免許証など町内在住がわかるものをチケット販売窓口で提示。1人の証明で4人まで割引可。
※催事館、名鉄グループのりもの館、世界サル類動物園は別途入園料必要。
※他の割引券との併用、団体利用、コピー、販売は不可。